

令和4年度 学校評価報告書



久万高原町立柳谷小学校

1 学校評価の実施方法

以下の内容で保護者、学校関係者（学校評議員）、教職員、児童を対象にアンケートを行った。（児童は設問 15 まで）

2 実施期間 令和4年12月1日（木）～12月9日（金）

3 評価アンケート様式

令和4年度 学校の教育活動に関するアンケート

【設問1】柳谷小学校の子どもや柳谷小学校について

- ☐ よくあてはまる場合は ア
☐ おおむねあてはまる場合は イ
☐ あまりあてはまらない場合は ウ
☐ 全くあてはまらない場合は エ に○を記入してください。

評価しにくい項目がある場合は、記入いただかなくて結構です。

番号	評 価 し て い た だ く 項 目	ア	イ	ウ	エ
1	子どもは、楽しく学校に通っている。				
2	子どもは、学年相応に「読み、書き、計算」などの学力を身に付けている。				
3	子どもは、家庭で学習する習慣を身に付けている。				
4	子どもは、学年相応の体力を身に付けている。				
5	子どもは、友達とよく遊んでいる。				
6	子どもは、友達と仲よくしている。				
7	子どもは、家庭や地域でよく挨拶をしている。				
8	子どもは、根気強さを身に付け、たくましくなっている。				
9	教師は、健康で明るく元気に仕事をしている。				
10	教師は、熱意をもって一人一人に応じたよく分かる授業をしている。				
11	教師は、子どものやる気を引き出す工夫をしている。				
12	教師は、子どもを鍛える場を設けている。				
13	教師は、子どもをよく理解し、愛情をもって接している。				
14	教師は、子どもの間違った行動には厳しく指導している。				
15	教師は、子どもの能力や努力を適切・公平に評価している。				
16	学校は、どのようなことに力を入れて取り組んでいるかを分かりやすく伝えている。				
17	学校は、地域を生かし、特色ある教育活動をしている。				
18	学校は、家庭や地域と連携し、相互に協力して教育活動を進めている。				
19	学校は、幼稚園と連携した教育活動をしている。				
20	学校は、相談や話をしに行きやすい。				
21	学校の施設・設備は、美化に努め、整備されている。				

裏へお進みください。

【設問2】柳谷小学校公式サイト（ホームページ）をどの程度見ていますか。	
ア ほぼ毎日	イ 週2～3回程度
エ 月1～2回程度	ウ 週1回程度
オ ほとんど見ない	カ 見たことがない
【設問3】本校に対して、よいと思われることがありましたらお書きください。	
【設問4】学校教育をよりよいものにするためのご意見がありましたらお書きください。	
【設問5】その他、お気づきのことや感想等がありましたらお書きください。	

4 結果について

（1）【設問1】についての考察

- すべての項目で、児童、保護者・地域、教職員ともに、「よくあてはまる」「ややあてはまる」と評価されており、学校全体がおおむね良好な状況にあると評価してもらえている。
- 学校関係者、保護者から特に評価が高かったのは、「2基礎学力」「3家庭学習」「5健全な体力」「17特色ある教育活動」「21学校の美化・環境整備」の項目である。これらの項目では、全員が最高評価の4をつけてくださった。少人数のため、子どもに目が行き届き、職員が一丸となってきめ細かな指導を行ったからであると考え。また、地域の特色を生かした活動が多くあり、地域の方々にも学習の様子を見ていただける機会を多く作れたこともよかったと考える。

教師の評価においても昨年に比べて高くなったのが「家庭学習」の項目である。児童が中学校に進学することを見据え、自分がやることの質を高める指導を心掛けた。特に自主学習では、自分で自主学習を評価する自主学習評価シートを設け、毎日振り返りをさせた。それにより、ただ宿題として提出するものではなく、自分のためになることを意識しながら行えるようになり、内容が深まっていった。そのような部分が評価につながったのだと思われる。

- 昨年度、評価の低かった「8根気強さたくましさ」については、教職員・児童ともに、平均3.5以上の評価ではあるが他の項目と比べると低い傾向にあるため今後も課題としたい。児童が、根気強く取り組むために、厳しくも暖かく見守ることを教職員全員で共通意識をもって指導にあたりたい。

(2) 【設問2】 柳谷小学校公式サイト（ホームページ）の閲覧状況（昨年度）

	保護者・地域	児 童	教 職 員
ア ほぼ毎日	10%	50%	100%
イ 週2, 3回くらい	9%	0%	0%
ウ 週1回くらい	27%	50%	0%
エ 月1, 2回くらい	27%	0%	0%
オ ほとんど見ない	9%	0%	0%
カ 見たことがない	18%	0%	0%

今年度も毎日ホームページを更新し、教育活動や児童の様子を発信してきた。保護者・児童の閲覧頻度も高まってきている。また、最近では、地域の方々の閲覧も増え、学校への関心も高まってきている。プール掃除や校内マラソン大会には、ホームページの呼びかけで、地域の方々も一緒にプール掃除をしてくださったり、沿道に応援に駆けつけてくださったりしてありがたかった。

(3) 【設問3】 よいと思われることに対する意見

(保護者・地域)

- 極少数だがよくがんばっている。子ども一人一人に目が行き届き、それぞれにあった指導がされている。
- 少ない人数にも関わらず、子どもたちも先生も熱意をもって取り組んでもらっている。
- 児童と先生の距離が近い。
- 小規模校であるが、文武両道素晴らしい。絵画やスポーツで結果が出ており、児童は自信が持てたのだと思う。
- 2名しかいないが、いろいろな行事や体験が行われている。
- 学校がいつも清潔に保たれている。
- 子どものことを考えて、学校生活が楽しく送れるように配慮している。
- 地域との関りを大切にしている。
- 少ない児童に対して、先生たちが努力している。

(教職員)

- 美川小との交流学习により、多くの人と関わる機会を設けられた。
- 絵や書道、造形大会など、たくさんの賞を受賞している。
- 少数だが、日々の練習を積み重ね、たくさんの行事を見事にやり遂げた。
- 人数は少ないが、児童も教員も協力し合って、団結して行事等に取り組むことができている。

- 地域の方がとても協力的で学校に関心をもってくださっている。
- 学校としてのフットワークが軽く、いろいろなことに挑戦できる。
- 教員同士が助け合い、子どものために協力して仕事をしている。
- 地域の豊かな自然を生かした活動ができている。

(4) 【設問4】学校教育をよりよいものにするための意見

(保護者・地域)

- 他校との交流をできるだけ増やし、いろいろな人間関係など学ぶ機会があればよい。
- 学校で人手が必要な時はいつでもよんでもらいたい。
- 幼小存続対策協議会を中心に移住・定住を進めるとともに、地域として教育環境の充実を図り、園児、児童の確保を推進していきたい。

(教職員)

- 学校の雨漏り対策をしなければ、施設の痛みがすすんでしまう。

5 まとめ

今年度は、新型コロナウイルス感染症に警戒しつつも、コロナ以前のような行事も再び行うことができた。児童が2名の学校であり、来年度は休校予定という特別な状況であったことから、児童、教職員、保護者、地域が特別な思いをもって望んだ一年だったからだろう。学校評価にもたくさんの方が記載してくれていたように、地域の特色を生かして、柳谷でしか行えない教育活動ができたのではないだろうか。特に、総合的な学習の時間には、地域の方々に講師のお願いをするとすぐに学校に出向いて指導してくださったおかげで、子どもたちにとって充実した活動にすることができた。

また、書写や図工作品、読書感想文、人権作文、陸上記録会等対外的な作品展や大会においても優秀な成績を修め、一人が何枚も賞状をいただくなど少人数ながらも一人一人が自分のもてる力を存分に発揮した1年だった。

さらに、町の配慮もあり、バスで送迎してもらったおかげで美川小学校との交流が月に1度以上行えたことも大きかった。多くの人と関わったり、議論したりすることができないという小規模校のデメリットを交流のおかげで克服できた。児童や保護者、地域のアンケートの中にも「交流」という言葉はたくさんでいた。久万高原町のように小学校の規模がどんどん縮小している場所でも、交流などを通してすばらしい教育活動ができることが証明出来たのではないだろうか。

今回のアンケートでも、全体的に良好な評価をいただいた。学校行事やPTA活動で幼小や地域との連携が図られ、保護者同士、教職員・保護者間、そして学校と

地域とで良好な関係が構築されていることが大きな要因の一つだと考えている。今後も、「へき地」「少人数」の利点を生かして、活動を工夫しながら「柳谷だからできる教育」「柳谷でしかできない教育」を目指して、『ふるさとを思い、心豊かにたくましく生き抜く児童の育成』に努めていきたい。